

2017年12月13日
NJCソフトウェア株式会社
代表取締役社長 粕川正雄

NJCソフトウェアメールアドレスの第三者による不正使用について

NJCソフトウェア株式会社が運用するメールアドレスが第三者に不正に使用され、226件の宛先に対してスパムメールが送信される事象が発生しましたのでお知らせします。

1.事象の経過

- 2017年11月25日午前11時頃、メールの不達を知らせる通知が発生したのを受け、その状況を確認したところ、弊社の受信専用メールアドレスからスパムメールが送信されようとしていることがわかりました。
- 同日午前11時20分頃、メールサーバ上のメールアドレス情報を削除し、メールの送受信を停止しました。

2.事象による被害等

- 送信されたメールの多くはイタリアを中心とする国外であり、その宛先は226件でした。
- メールを開封したことにより感染するマルウェアや不審な添付ファイルは、確認しておりません。
- メール本文には不審なリンクが記載されていましたが、リンク先からマルウェアがダウンロードされるなどの事実は確認できておりません。
- 弊社の管理する個人情報の流出は確認されておりません。

3.事象に対する対応等

- メール本文にイタリアの企業の名称が含まれていたため、当該企業に連絡をしています。
- 停止中の受信専用メールアドレスは廃止しました。新しいメールアドレスは、「本件に関するお問合せ先」のメールアドレスになります。
- また、早急に弊社内における情報セキュリティ対策の強化に取り組んでまいります。

今後とも弊社をご愛顧いただきますよう心よりお願い申し上げます。

※ 本件に関するお問合せ先: njcsoftware_keikaku@njc.co.jp